

消防局決算の概要

1 決算総括

令和6年度は、大規模災害への対応力強化や救急需要対策をはじめ、市民のいのちと暮らしを守る体制の充実強化に取り組んだ。

まず、令和6年能登半島地震において浮き彫りとなった課題に対応し、大規模災害への対応力を強化するため、地域防災力の中核を担う消防団の装備・施設の充実や地域における共助を促すための支援、感震ブレーカーの普及啓発をはじめとする地震火災対策など、ハード・ソフト両面での防災・減災対策を推進した。

また、救急需要が増加する中においても、救急業務を安定的かつ持続的に遂行するため、救急隊増隊による救急搬送体制の充実や、救急安心センター事業による救急車の適時・適切な利用の促進を図ったほか、京都が誇る民間事業所の力を生かした応急救護体制を構築した。

その他、京都府南部消防指令センター整備、119 映像通報システムの導入、ドライブレコーダーを用いた映像活用システムの実証実験の開始など、あらゆる消防需要に的確に対応し続けるための施策も積極的に展開した。

今後は、これらの施策を更に前へ進めるとともに、国・府、地域、企業等の多様な主体との連携や人材の確保・育成など、持続可能な消防体制を支える職員・組織づくりについても推進し、新京都戦略に掲げる「安心安全で災害に強いレジリエントなまち」の実現につなげていく。

2 重点取組の実績

(1) 迅速・的確な消防救急体制の確保

取組名	実 績
令和6年能登半島地震を受けた消防体制の強化	・災害発生時に孤立するおそれのある北部山間地域にドローンやチェーンソー等の機材を配備し、公設消防隊と消防団の即時対応力を強化 ・緊急輸送道路下の経年防火水槽の埋戻し措置（緊急輸送道路の機能確保）に向けた調査・設計を実施
指令管制の高度化・連携協力の推進	・京都府南部消防指令センターの運用開始に向け、新たな消防指令システム等の整備に着手（令和9年度本格運用開始） ・通報現場と消防指令センターを映像でつなぐ119映像通報システムの導入 ・トヨタ自動車株式会社との共同によるドライブレコーダー映像を消防活動に活用する実証実験を開始
増加する救急需要への対応	・下京消防署に日勤機動救急隊を1隊増隊（令和6年10月1日運用開始） ・救急安心センター事業（＃7119）による救急車の適時・適切な利用の促進（京都市民及び京都市滞在者からの相談受付件数：34,889件）
応急手当の普及啓発	・事業所自らが行う救命講習を奨励し、事業所の自主救護能力の向上を図る「応急手当普及推進事業所制度」を創設（認定事業所数67事業所） ・LINEを活用した救命講習の推進（LINE公式アカウントに応急手当普及員向け情報を掲載するなどコンテンツを強化）

(2) 社会環境や火災態様の変化に適応した効果的な火災予防対策の推進

取組名	実 績
予防消防推進	・リチウムイオン電池からの出火防止対策をはじめ、火災の傾向と分析に基づく効果的な火災予防対策を推進 ・防災訓練等の機会を捉えた感震ブレーカーの普及啓発など、大規模地震時における火災予防対策を推進 ・高齢者等の支援が必要な方に対する防火指導の実施

(3) 消防団や自主防災組織等との連携による地域防災力の向上

取組名	実 績
消防団活動	・より機能性が高く、安全性を向上させた高視認性活動服の導入 ・京都市ジュニア消防団の活動を支援し、将来の地域防災の担い手を育成（ジュニア消防団員数 663 人、前年度比+62 人） ・消防団フェスタの開催や、SNS 等を活用した入団勧奨・消防団に対する社会的理解の促進など、消防団充実強化実行チームの活動を支援
消防団施設補助	・補助制度の拡充を図り、地域の災害対応拠点である消防団施設の適切な整備を促進（18 施設の新築や修繕等に対し補助金を交付）
地域の災害時初動活動能力の向上	・大規模災害時における共助の力の更なる向上を目指した地域発災型訓練の充実・推進 ・自主防災組織の役員等に対するフォローアップと、将来の担い手育成・スキルアップ等を目的とした「地域防災の担い手支援研修」の開始
幼少年期からの防災教育の充実	・GIGA スクール構想との連携による防災教育のD Xに向け、デジタル教材を充実
自主防災組織活動助成金	・自主防災組織が実施する各種防災訓練や防災知識の普及啓発、その他自主防災組織の運営等の防災活動を支援、促進（217 自主防災会に交付）

(単位:千円)

3 消防局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	356,400	326,535	-	29,865
使用料及び手数料	31,500	23,133	-	8,367
国庫支出金	50,320	59,745	-	△ 9,425
府支出金	73,100	73,100	-	-
財産収入	13,000	8,167	-	4,833
寄附金	10,600	6,110	-	4,490
繰入金	359,040	355,869	-	3,171
諸収入	128,040	167,126	-	△ 39,086
計	1,022,000	1,019,785	-	2,215

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
消防費	22,174,300	21,244,400	-	929,900
消防総務費	16,697,500	16,303,640	-	393,860
消防費	2,952,900	2,740,324	-	212,576
消防施設整備費	2,523,900	2,200,436	-	323,464

4 消防局主要施策の概要

当初予算額<第二次編成後>の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) <第二次編成後> (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	21,920,000 (254,300)	22,174,300	21,244,400	929,900
(1 消防体制)					
消防・救急対策	消防・救急活動維持管理整備 山間地域の消防即時対応力の強化 消防・救急活動機材等整備 消防ヘリコプター運航管理 消防自動車維持管理	3,648,484 (218,300) 724,000	3,866,784 724,000	3,465,918 654,968	400,866 69,032
	消防車両整備 消防自動車、救急自動車	534,000 (218,300)	752,300	744,239	8,061
	京都府南部消防指令センター整備	1,338,000	1,338,000	1,086,057	251,943
	消防通信維持管理・整備 119映像通報システムの導入 指令システム維持管理 など	489,700	489,700	460,216	29,484
	消防水利維持管理整備	16,200	16,200	10,210	5,990
	水道事業特別会計繰出金	346,986	346,986	346,986	-
	増加する救急需要への対応 日勤機動救急隊の増隊	27,000	27,000	26,542	458
	救急高度化事業 メディカルコントロール体制の推進 など	97,200	97,200	93,659	3,541
	救急安心センター事業	23,998	23,998	-	23,998
	応急手当の普及啓発 応急手当普及推進事業所制度の創設 など	12,800	12,800	11,813	987
予 防 対 策	予防消防推進	38,600	38,600	31,228	7,372
(2 消防団体制)					
消 防 団 施 策	消防団活動 高視認性活動服の導入 消防団員報酬、退職報償金、災害補償費 消防団充実強化実行チームの活動支援 京都市ジュニア消防団の活動支援 など	619,000	619,000	556,398	62,602
	消防団運営 京都市消防団協会交付金	44,000	44,000	44,000	-
	消防団施設補助	37,000	37,000	36,793	207
	消防団車両整備	9,000	9,000	8,805	195
	消防団活動機材等整備	44,000	44,000	40,509	3,491

(消防局－1)

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) 〈第二次編成後〉 (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
(3 地域防災力の 向上)		千円 154,060	千円 154,060	千円 151,745	千円 2,315
地 域 防 災 推 進	自主防災組織の災害対応力の充実 地域の災害時初動活動能力の向上 幼少年期からの防災教育の充実 自主防災組織活動助成金 北部等山間地域自主防災組織消火活動器材整備助 成金 など 〈新 規〉	21,500	21,500	19,185	2,315
	市民防災センター管理運営	132,560	132,560	132,560	-
(4 消防管理運営)		17,364,456 (36,000)	17,400,456	16,940,232	460,224
人 事 管 理	職員給与	16,497,000 (36,000)	16,533,000	16,155,101	377,899
	職員の安全衛生管理、給貸与品など	164,500	164,500	148,539	15,961
庁 舎 管 理	庁舎管理 庁舎維持補修 など	702,956	702,956	636,592	66,364

(消防局－2)